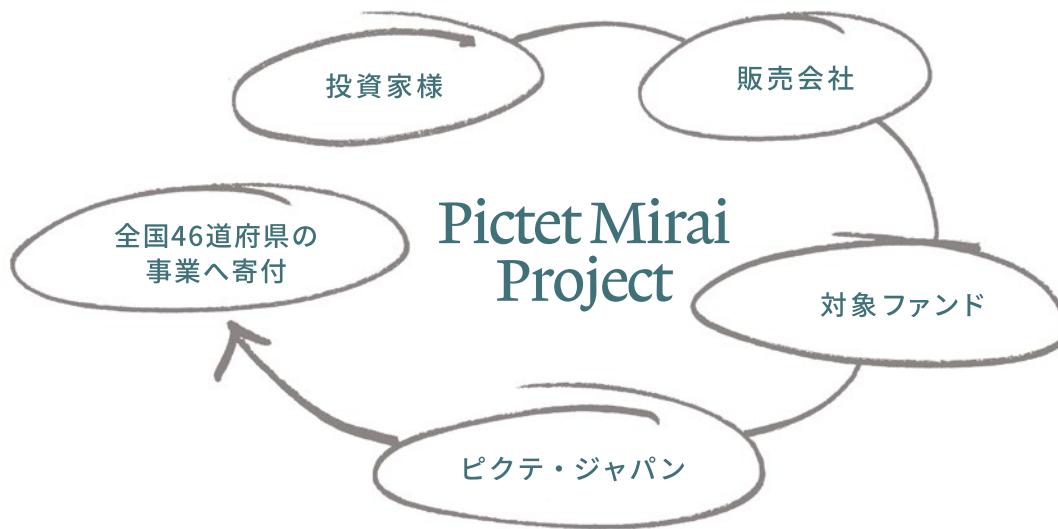


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2023年度
寄付先事業例
山口県

ニホンアワサンゴを未来へ

周防大島南沖には世界最大規模の広さを有するニホンアワサンゴの群生地があるが、3年前に原因不明の大量死が発生した。そこで、ニホンアワサンゴを未来に残していくために、群生地での現地調査や校内水槽での飼育を通じたニホンアワサンゴの生態解明、生育しやすい環境をつくるための海の保全活動や里山整備活動などを、地域の団体と連携して実施する。

寄付先事業例のイメージ



校内に設置したニホンアワサンゴの飼育用水槽



高校生による小学生へのニホンアワサンゴの説明



ニホンアワサンゴ生息地周辺の海岸保全活動



ニホンアワサンゴ生息地周辺の里山整備活動

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

